

日本専門医機構認定
「浜田市地域包括ケア総合診療専門医コース」
&
日本プライマリ・ケア連合学会認定
「浜田市地域包括ケア家庭医療専門医コース」

4年間コース

浜田市国保診療所連合体
浜田医療センター

へき地医療は楽しい

- 島根県浜田市の4つのへき地診療所と市役所で構成される「浜田市国民健康保険連合体」と3次医療機関である「浜田医療センター」が主体となり運営されるプログラムです。
- 患者さんやその家族の顔が見える地域で、4年間じっくり地域医療に取り組んでみませんか？
- 公的医療機関なので、市行政とのきめ細やかな連携も取れます。
- 総合診療が他の専門家にないところで、「コミュニティをケアする」というのがあります。そのコミュニティが見えやすいへき地医療はとても楽しいですよ。

浜田市国保診療所連合体の歴史

- 2005年1市4町村が合併→新浜田市誕生
 - 合併の際に、継続的なよりよい地域医療を提供する体制を築くために行政に「地域医療対策課」新設し、「浜田市国保診療所連合体」を作りました。
- 2015年浜田医療センターが国保診療所連合体の協力のもと、総合診療科を設立
 - 国保診療所連合体の北條医師が医療センターに移籍し、総合診療科部長に就任
- 2020年現在、国保診療所のグループ診療の取り組みは全国でも2ヶ所しかありません。

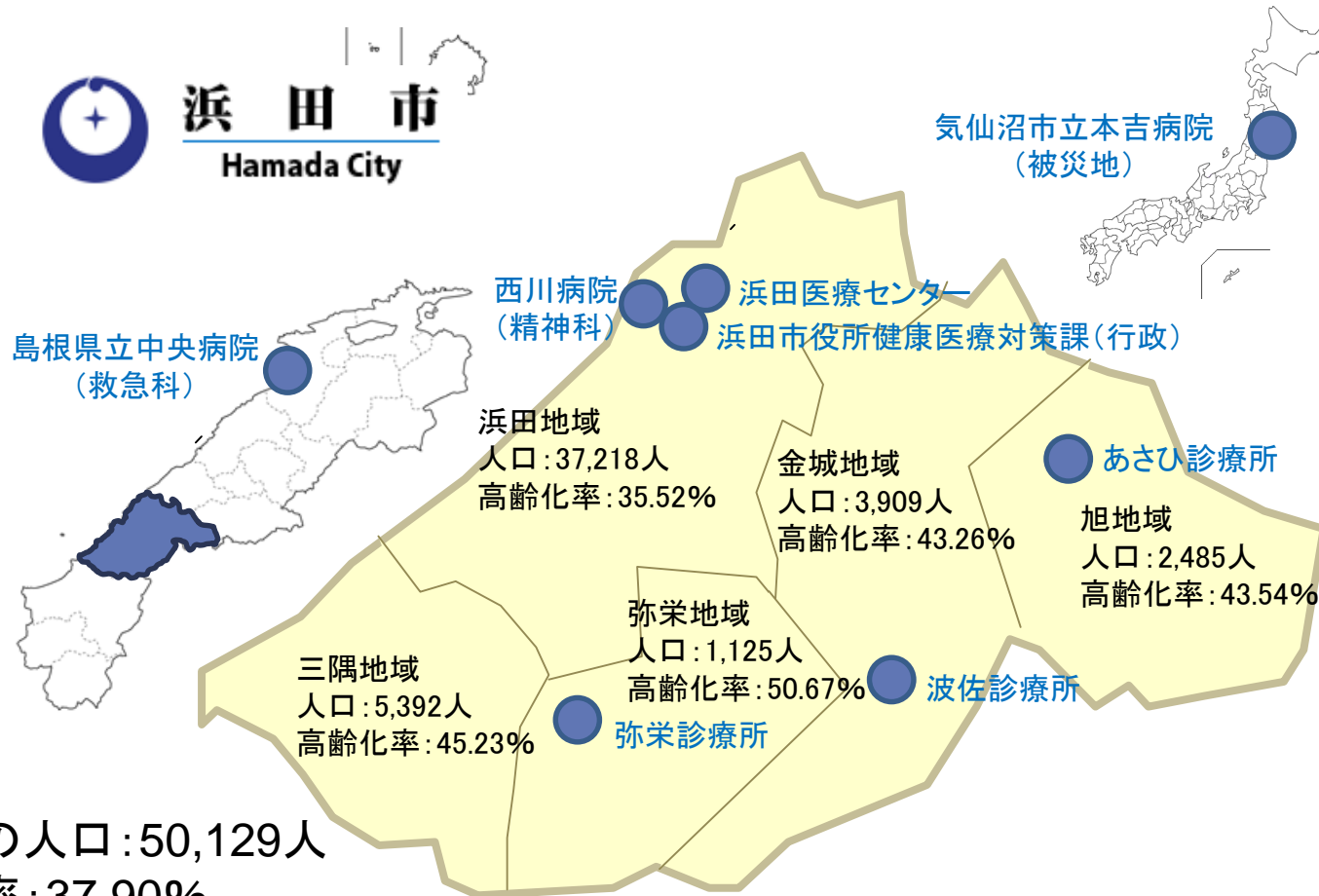
浜田市国保診療所連合体の医師

The image features a map of Hamada City, Japan, with a yellow-shaded area representing the National Health Insurance Medical Center Consortium. To the left, a smaller map shows the location of Hamada City within the prefecture. The consortium's services are listed as follows:

- 浜田医療センター—総合診療科 (Hamada Medical Center - General Medicine)
- 浜田市役所健康医療対策課 (Hamada City Office Health Medical Countermeasures Section)
- 大麻診療所 (Oshima Clinic)
- あさひ診療所 (Asahi Clinic)
- 波佐診療所 (Nami Clinic)
- 弥栄診療所 (Yae Clinic)

Portraits of the doctors associated with these clinics are shown: a man in a white lab coat (top right), a man in a blue shirt (middle left), a man in a white lab coat (bottom left), a woman in a white lab coat (bottom right), and a man in a white lab coat (far right).

プログラムの医療機関



浜田市の人口: 50,129人
高齢化率: 37.90%

浜田市の人口・世帯数令和5年3月末

浜田医療センター



1945年国立浜田病院として診療開始。

2004年に独立行政法人国立病院機構浜田医療センターとなった。2009年に現在の場所に新築移転された。浜田市の三次救急を担う病床数365床の中核病院。28診療科を標榜。

内科、内分・代謝内科、血液内科、糖尿病内科、腎臓内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科

弥栄診療所



1996年無医地区であった弥栄村木都賀地区に開設。2012年には弥栄町内にあった民間病院が閉院となり、弥栄唯一の医療機関となる。2009年には県や医療機関と連携しながら、医師や看護師の人材育成の場として「浜田市中山間地域包括ケア研修センター」を併設。人口1125人の地域で唯一の診療所であり、保健福祉との連携を特徴とした地域医療の実践が特徴。

波佐診療所



1959年 無医地区であった金城村波佐地区に開設。
1968年～2003年 国立浜田病院(現在の浜田医療センター)から非常勤医師派遣。

2003年 常勤医による診療が開始された。
人口569人の集落の唯一の診療所であり、山間へき地で地域に根ざした医療を実践している。

あさひ診療所

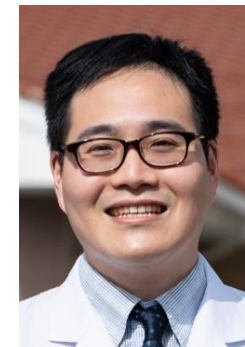
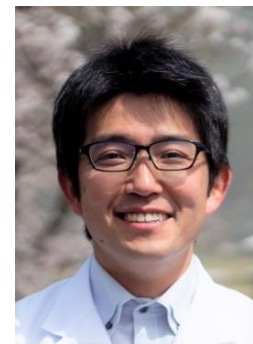


浜田市旭町は人口約3,000人に1つの民間の診療所しかなかった。将来、無医地区になることが予想され、2005年8月に開設された。町内には矯正施設(矯正施設)があり、都会からの刑務官の核家族も多い。山間へき地の地域包括ケアと、核家族の家族の健康問題に同時に取り組める。

研修の一例

| | 4月－6月 | 7月－9月 | 10月－12月 | 1月－3月 |
|---|------------|--------------------|------------|-------|
| 1年目 | 浜田医療センター | | 浜田医療センター | |
| | 内科 | | 内科 | |
| 2年目 | 浜田医療センター | 浜田医療センター 県立中央病院 | 浜田医療センター | |
| | 小児科 | 救急科 | 総合診療・家庭医療2 | |
| 3年目 | 浜田医療センター▲ | 西川病院▲ | 弥栄・波佐から選択 | |
| | 希望選択 | 精神科 | 総合診療・家庭医療1 | |
| 4年目 | 弥栄・波佐から選択 | | | |
| | 総合診療・家庭医療1 | | | |
| <p>▲ 自由に組むことができます。</p> <p>例 浜田医療センター：産婦人科、皮膚科、外科など。 西川病院：精神科 仙沼市立本吉病院：被災地医療</p> | | | | |

指導医は5人



| 阿部 顕治 | 北條 宣政 | 佐藤 優子 | 佐藤 誠 | 上野 伸行 |
|-------------------|------------------|-------------------|----------------------------|-----------------|
| 浜田市参与 | 浜田医療センター 副院長 | 波佐診療所長 | PG統括責任者 医療統括監 弥栄診療所長 | あさひ診療所長 |
| 島根医科大学 昭和59年卒業 | 島根医科大学 平成3年卒業 | 日本医科大学 平成16年卒業 | 和歌山県立医科大学 平成17年卒業 | 島根大学 平成26年卒業 |
| 千葉県出身 | 岡山県出身 | 東京都出身 | 千葉県出身 | 東京都出身 |
| プライマリケア認定医 | プライマリケア認定医 | 家庭医療専門医 | 家庭医療専門医 | 家庭医療研修修了 |

こんな人向きです

- 地域全体をみて、診療所に来ない住民のことまで考えることのできる地域医療を学びたい方には、是非おすすめです。
 - 行政と共につくる地域医療を学ぶことができます。
- 浜田医療センターは、浜田市唯一の総合病院です。浜田市は人口5万人くらいと大きくない街で、その地域で発症した病気をすべて見なくてははいけません。そこでの勤務経験は良い総合診療医になる上できつと役に立つでしょう。

こんな人には向きません

- 著名な先生に直々に指導を受けたい方にはお勧めできません。
 - その代わり個性のある指導医はいます。皆教育熱心です。得意分野が異なるので面白いです。
- アフター5にはアーバンライフを楽しみたい方にはお勧めできません。
 - その代わりとてもきれいな夕日とおいしい魚があります。

処遇

- 浜田市国民健康保険診療所の研修では、浜田市役所会計年度任用職員として採用。給与は浜田市の規定に基づき算出します。
- 浜田医療センターの研修では、浜田医療センターの常勤職員として採用。給与は浜田医療センターの規定に基づき算出します。
- その他の連携医療機関では、先方の医療機関と随時契約を行います。
- 連携医療機関以外の研修を希望する場合は、先方の医療機関及び日本プライマリ・ケア連合学会と調整を行います。

卒業後の進路

- 病院総合医として浜田医療センターなどの病院で総合診療医として勤務。
- 国保診療所でへき地診療所勤務。いずれは所長を担っていただければと思います。
- 行政とともに医療を作る医療専門監として勤務。
- そのほか島根大学などで研究の希望があれば、応援します。

情報と連絡先

ウェブサイト

「浜田市国民健康保険診療所連合体」でググってください。

ブログ

「シロイルカ診療所のまめで生きよう」

http://blogs.yahoo.co.jp/shiroiruka_clinic_2009

連絡先

事務担当者 弥栄診療所 大下

電話: 0855-48-5001

ooshita-takako@city.hamada.lg.jp

わからないことはプログラム責任者 佐藤まで

makotosato0728@gmail.com